

御依頼いただく先生へ
(※患者さんには本紙でなく「PET／CT検査をお受けになる方へ」をお渡しください。)

PET/CT 検査についての注意点

◆検査は完全予約制です。

予約については病院ホームページ「検査のお申し込みについて」をご覧ください。

◆保険適用について

保険適用となるのは以下の通りです。

- ・てんかん若しくは血管炎の診断
 - ・悪性腫瘍(早期胃癌を除き、悪性リンパ腫を含む)の病期診断、転移・再発の診断
- ※悪性腫瘍は診断が確定している必要(疑いは不可)があります。

上記を目的とし以下の表に定める要件を満たす場合

てんかん	難治性部分てんかんで外科切除が必要とされる患者
悪性腫瘍(早期胃癌を除き、悪性リンパ腫を含む)	他の検査又は画像診断により病期診断又は転移若しくは再発の診断が確定できない患者
大型血管炎	高安動脈炎等の大型血管炎において、他の検査で病変の局在又は活動性の判断のつかない患者

(検査依頼書記載時の留意点)

- ・「悪性腫瘍疑い」は保険適用になりません。臨床上高い蓋然性をもって悪性腫瘍と診断される場合に限り、保険適用になりますので臨床病名として「疑い」ではなく悪性腫瘍病名を付けてください。
- ・良悪性鑑別、定期的な経過観察、スクリーニング、患者希望による検査は保険適用外です。
- ・化学療法や放射線治療の治療効果測定は保険適用外です。(悪性リンパ腫を除く)

(診療報酬点数算定上の注意点)

- ・同一月内に PET/CT 検査やガリウムシンチグラフィが既に実施されている場合、主たるもののみ算定となりますので御注意ください。

◆前処置として6時間の絶食が必要です。(糖分を含まない飲み物は摂取可能です)

糖尿病の患者様は画像の劣化が予測されます。空腹時血糖が150mg以下の方が検査対象となります。糖尿病薬やインスリンの投与も6時間は控えていただきます。その他の内服薬は通常通り服薬していただいて結構です。

◆検査前は安静が必要です。

過度の運動は筋肉内へのFDGの移行を促進してしまいますので、前日から運動を避けるように注意を促してください。

- ◆検査は受付から2~4時間かかります。周囲の被曝を考慮して、家族の方の付き添いもお断りしています。自立歩行や排尿が可能な患者様が対象です。車いすやストレッチャーでの搬送が必要な方の検査はお受けできません。(尿道カテーテル留置中の方も検査できません)
- ◆PET／CT検査での被曝は約10mSv～程度です。人体に問題になる線量ではありません。使用している放射性医薬品(18F-FDG)の半減期は110分と短いため、検査が終了して帰宅したのち、ご家族に対しての被曝はほとんどありませんのでご安心ください。(妊娠の可能性がある場合や授乳中の方についてはご相談ください)
- ◆当日は検査後速やかに離院していただきますので、ほかの検査を同日に予定しないでください